

平成24年10月21日公開 ITパスポート試験 分析資料

株式会社ウイネット
情報処理教育研究室

弊社では、模擬試験ご採用校様の一部並びに弊社教材外部ライティングスタッフの皆様から、公開された試験の出題内容に関するご意見を聴取させていただき、情報処理教育研究室で整理及び分析を行いました。今後のご参考として、10月21日に公開された試験（以下、H24秋と表記）の分析をご報告させていただきます。

1. 分野別出題数

分野		H24秋	H24春	H23秋	H23春	H22秋	H22春	
1	ストラテジ系	小問	30	29	31	32	32	30
		中間	6	7	4	3	3	5
		合計	36	36	35	35	35	35
2	マネジメント系	小問	22	21	21	22	20	21
		中間	2	4	4	3	5	4
		合計	24	25	25	25	25	25
3	テクノロジ系	小問	32	34	36	34	36	37
		中間	8	5	4	6	4	3
		合計	40	39	40	40	40	40

- CBT方式になってから、小問は問1～問84の84問、中間（中間A～D）は問85～問100の16問で構成されています。分野別の出題数は、情報処理技術者試験の試験要綱（IPA）の15ページに、100問出題中、ストラテジ系35問程度、マネジメント系25問程度、テクノロジ系40問程度と明記されています。
- 中間を構成する問題数は、前回と比較して、テクノロジ系が3問多く、マネジメント系が2問少なく、ストラテジ系が1問少なくなっています。

2. 大分類別出題数

大分類		H24秋	H24春	H23秋	H23春	H22秋	H22春
1	企業と法務	16	18	17	17	15	16
2	経営戦略	14	8	11	10	10	9
3	システム戦略	6	10	7	8	10	10
4	開発技術	10	11	10	10	10	9
5	プロジェクトマネジメント	6	7	5	5	7	8
6	サービスマネジメント	8	7	10	10	8	8
7	基礎理論	6	7	5	6	7	10
8	コンピュータシステム	14	8	10	13	9	10
9	技術要素	20	24	25	21	24	20
合計		100	100	100	100	100	100

- 前回と比較して、3問以上出題数が増えた大分類は、“経営戦略（+6問）”、“コンピュータシステム（+6問）”でした。
- 前回と比較して、3問以上出題数が減った大分類は、“システム戦略（-4問）”、“技術要素（-4問）”でした。

3. 中分類別出題数

中分類		H24秋	H24春	H23秋	H23春	H22秋	H22春
1	企業活動	8	12	9	10	10	11
2	法務	8	6	8	7	5	5
3	経営戦略マネジメント	8	4	7	5	8	7
4	技術戦略マネジメント	1	1	1	1	1	0
5	ビジネスインダストリ	5	3	3	4	1	2
6	システム戦略	5	5	5	5	6	6
7	システム企画	1	5	2	3	4	4
8	システム開発技術	9	10	10	10	8	8
9	ソフトウェア開発管理技術	1	1	0	0	2	1
10	プロジェクトマネジメント	6	7	5	5	7	8
11	サービスマネジメント	5	4	6	6	5	5
12	システム監査	3	3	4	4	3	3
13	基礎理論	5	3	2	3	3	5
14	アルゴリズムとプログラミング	1	4	3	3	4	5
15	コンピュータ構成要素	4	3	3	4	3	3
16	システム構成要素	3	2	3	3	3	3
17	ソフトウェア	6	3	3	5	3	3
18	ハードウェア	1	0	1	1	0	1
19	ヒューマンインタフェース	0	1	1	2	2	0
20	マルチメディア	4	4	2	1	1	1
21	データベース	3	4	5	3	4	4
22	ネットワーク	5	6	5	6	3	5
23	セキュリティ	8	9	12	9	14	10
合計		100	100	100	100	100	100

- 前回と比較して、3問以上出題数が増えた中分類は、“経営戦略マネジメント（+4問）”、“ソフトウェア（+3問）”でした。
- 前回と比較して、3問以上出題数が減った中分類は、“企業活動（-4問）”、“システム企画（-4問）”、“アルゴリズムとプログラミング（-3問）”でした。

4. 中間A～D（問85～問100）

	テーマ	分野	難易度	コメント
中間A	売上分析 （表計算）	ストラテジ系2問 テクノロジ系2問	やや易	問88の絶対参照に注意すれば、難なく解けた問題でした。
中間B	交通費申請システムの導入検討	ストラテジ系2問 マネジメント系2問	普通	現状の問題点とシステムへの要望を区別することがポイントでした。
中間C	画像データの符号化	テクノロジ系4問	やや難	問94と問96は、ビット列を正確に導き出すことがやや難しい問題でした。
中間D	個人情報の取扱い	ストラテジ系2問 テクノロジ系2問	やや易	個人情報とセキュリティの知識があれば、難なく解けた問題でした。

5. 新用語と今後の対策

新用語として、担保の設定（問7）、MBO（問18）、プル戦略（問26）、ホワイトボックステスト（問46）、RSS（問54）、SMIME（問56）、パーソナルファイアウォール（問62）、デッドロック（問67）、アドウェア（問68）、オンラインヘルプ（問74）、SPEC（問75）などが出題されました。このように、新用語は毎回出題されますが、総合で60%、各分野で30%以上得点すれば合格ですので、まずはシラバスの用語を徹底的にマスタし、過去問題及び公開問題で実践力を身に付け、類似問題は100%正解できるようにする対策が重要になります。